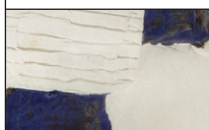


料金別納郵便



アンドシュ・プローデル

雪の翼 Sur les ailes de la neige

平成29年12月9日(土)~15日(金) 会期中無休

開廊時間：午前11時~午後7時 (最終日15日は午後5時まで)

作家在廊日：会期中、全日在廊予定

陶歴 昭和45年 パリ ナンテール大学で美学・哲学を専攻。博士号取得

その後、画家として抽象画の制作発表をするが

日本の陶芸に興味を持ち、陶芸の道を志す。

平成11年 京都に4ヶ月滞在し、「日本の陶芸/その起源から2000年」を執筆し
パリで出版。

日本滞在期間に15代樂吉左衛門氏、さらに、12代戸田博氏との出会いと交流が深まり、茶道の茶碗の精神性の深さ、美しさ、無限に広がる宇宙観というものに触れ、心に深く感銘を受ける。それはアンドシュ・プローデルの陶芸人生の大きな支柱となり、今後も探求し続けるであろう彼の本来の哲学的に生きる道に繋がっている。

平成18年 「Etes vous RAKU ?」 楽焼についての本をパリにて出版

平成22年 佐川美術館 楽吉左衛門館 「吉左衛門X Loubignac の空の下で」 出展

平成24年 アメリカ サンタフェ美術館 国際陶芸学会 (IAC) 展覧会 出展

平成27年 パリ グランパレにおける 「Révération/ 啓示」 に招待出展

寒さも深まる大雪の候、アンドシュさんが二年振りに柿傳ギャラリーに帰ってきます。

アンドシュさんは、南仏の美しい村、ルビニャックに窯を持つフランス人の陶芸家です。ゆつたりとした造形に、大胆に釉薬をかけた作品が独特の香りを放ち、愛陶家の目を楽ませています。今展では、近作の茶碗、花入、オブジェ、皿などを展覧しますが、サブタイトルを「雪の翼」と名付け、以下の素敵な詩が届きました。

景色の中、翼の音 瞬間にすべての跡が飛翔する

土は雪と同じ すべてを気高く変えてゆく

きらめく雪と私は話す 訪れては消えてゆく 雪 アンドシュ・プローデル

会期中、カタコトの日本語を一生懸命に話すアンドシュさんが優しい笑顔で皆様をお迎え致します。年の瀬のお忙しい中恐縮ですが、ご案内申し上げます。

店主 安田 尚史

柿傳ギャラリー

KAKIDEN GALLERY

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-37-11 安与ビルB2階

TEL.03-3352-5118 mail : gallery@kakiden.com

http://www.kakiden.com/gallery



Andoche Praudel
Sur les ailes de la neige

